様式1

令和8年9月2日

令和 7 年度分　指定管理施設の管理運営状況(年間)モニタリング評価表

1 施設概要

施設の名称	浦添市立森の子児童センター
指定管理者名	一般社団法人まちづくりうらそえ
指定期間	令和 7 年 4 月 1 日 ～ 令和 8 年 3 月 31 日

2 利用状況

利用月	利用者目標数	利用者数	利用率%
4月～9月	10,000	8,214	82.14
10月～3月	10,000	7,295	72.95
合計	20,000	15,509	77.55

3 収支の状況

	予算額	実績額	差額
収入			
指定管理料	13,580,566	13,580,566	0
利用料金	36,800	73,900	-37,100
受取利息・団体繰入	2,211,024	2,215,233	-4,209
収入合計(A)	15,828,390	15,869,699	-41,309
支出			
人件費	12,032,494	12,255,453	-222,959
外部委託費	964,584	964,584	0
その他経費	2,821,312	2,194,091	627,221
支出合計(B)	15,818,390	15,414,128	404,262
収支合計(A)-B)	－	455,571	－

4 精算額　　455,571 円

5 自主事業

事業名	内容	利用者数
学習支援・食事支援	火・木曜の夜間開放日、中高生の利用時間に他からの依頼や希望者に応じて学習支援と食事提供を行っている	481
つながる防災プロジェクト	災害への意識を高め、誰もが自分事として考えられる地域全体で取組む防災訓練	1,400
小さな音楽会	不定期ではあるが、こども園、近隣学童の参加するプロの演奏者を招いての音楽会を開催	439
合計		2,320

6 指定管理者の分析（サービス向上の取組等）

法令、児童館ガイドラインを遵守し、団体理念も生かし運営及び活動内容を深める取組を行っている。安全管理を行いながら、子どもたちへの遊びの提供を行い、子どもたちが企画運営したイベントを行った。10年余継続の月1回開催している五者会議（地域ミニ要対協）では、学校、子ども園、近隣7学童、SSW、てだこ未来応援員と、困難な状況にある児童の情報共有を行い、見守り体制を整え、地域の子は地域で育てる、子どもの健全育成を地域全体で考えられる取組を行っている。陽明高校、CSW他の団体と、小学校内で大豆の栽培からゆし豆腐つくりや、小学校内にあるビオトープ整備等、自然な形のコミュニティスクールの取組を行っている。またた、10年余続く地域防災避難訓練は、危機管理室と協議しながら大規模な避難訓練を行った。福祉と教育の融合を目指した取り組みを行っている。

7 項目別評価表　　市評価年月日　　令和8年9月2日

指定管理者と市が評価する。　　（4:優良　3:適正　2課題含　1要改善）

施設の状況により、項目内容は変更する場合がありますが、25項目数は変更しない。

項目	維持管理に関すること（年2回以上） 【適正性】	自主評価	市評価
①	法令等を遵守しているか。	4	4.0
②	労働環境は適正か。	4	4.0
③	収入・支出の取扱は適正か。	4	3.5
④	年間事業計画のとおり業務を遂行しているか。	4	4.0
⑤	開館時間、休館等は適正か。	4	4.0
⑥	利用者の個人情報保護は適正か。	4	3.5
⑦	日常の事故防止、安全対策は適正か。	4	4.0
⑧	日常の清掃は適正か。	4	3.8
⑨	防犯・警備業務は適正か。	4	4.0
⑩	備品の管理は適正か。	4	3.8
⑪	施設の維持管理（修繕）は適正か。	4	3.5
⑫	危機管理体制（緊急時対応）は適正か。	4	4.0
⑬	施設の使用許可、使用料の減免は適正か。	4	3.8
⑭	利用者に対する接客や職員態度は適正か。	4	4.0
⑮	施設の維持管理に係る人員は適正か。	4	4.0
⑯	施設の定期保守点検は適切か。	4	3.8
16項目	小計	64	61.7

点数を記載する。

項目	経営等事務処理に関すること（年1回以上） 【効率性】	自主評価	市評価
①	適正な経理事務であるか。	4	3.5
②	省エネルギー等環境配慮に努めているか。	4	3.5
③	支出の減少を図る取組を行っているか。	4	3.8
④	職員の資質・能力の向上を図る取組をしたか。	4	4.0
4項目	小計	16	14.8
項目	【有効性】		
①	施設の設置目的が十分に達成できたか。	4	4.0
②	利用者の意見を把握するしくみが確立しているか。	4	3.5
③	協定は遵守しているか。	4	3.8
④	利用者の満足度はどうか。	4	3.8
⑤	地域のため貢献しているか。	4	4.0
5項目	小計	20	19.1
25項目	合計	100	95.6

8 評価基準

（前ページの25項目（年間）合計を100点満点とする。）

	評価点	評価内容
項目別評価	4	法令等を遵守し、計画された業務水準を超える指定管理者独自の取組を実施するなど、特に優れている。
	3	法令等を遵守し、適正に指定管理業務を行っており、計画された業務水準のとおり成果を上げている。
	2	法令等を遵守しているが、指定管理業務の一部に課題がある。
	1	法令等を遵守しておらず、改善の必要がある。又は年間を通じ計画された業務の水準を達成できなかった。

ここでの「法令等」とは、法令、条例、規則、協定書、仕様書、事業計画書等をいう。

	評価		評価内容
総合評価	A	優良	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ90点以上である。中間評価の場合は、53点以上とする。
	B	適正	市の項目別評価がすべて3点以上、かつ75点以上90点未満である。中間評価の場合は、45点以上53点未満とする。
	C	課題含	市の項目別評価に2点が1つでもある。
	D	要改善	市の項目別評価に1点が1つでもある。

9 市の総合評価

評価	評価コメント
A	・概ね適正に管理運営されていることを確認した。利用者アンケートの結果からも、職員の対応の良さを挙げていることから、研修等により人材育成もしっかりできていることで、利用者の満足度も高くなっていると思われる。また、地域全体でこどもを育てるという観点から、児童センターと地域住民との協働体制の構築という点で、他の児童センターが参考となると感じた。そのことが地域防災や5者会議といった優れた実績に現れていることは、評価できる。 ・指定管理者の特徴である自主事業が多岐にわたり、地域のつながりに大きく貢献している。 ・複合施設の強みを生かした子育て支援は、好事例として他の地域へ展開されることを期待しています。 ・学校敷地内、学童クラブ併設、こども園、地域との連携体制が構築されており、効果的な運営が図られている。また、創意工夫を凝らした自主事業に主体的に取り組むとともに、職員の資質向上に向けた研修等も積極的に実施している。 ・警備委託料については機械警備のみによる対応の可否も含め、所管部署と協議の上、必要な対応を図られたい。 ・地域やさまざまな機関との連携が充実し、地域防災の拠点的な役割を果たしている。 また、小学校と情報共有が密に行われ、不登校支援や、気になる子の居場所づくりを提供するなど、地域の実態に応じた柔軟な対応に努めている。 ・利用者目標数より、約5,000人減についての分析をして欲しい。